



地域の皆様と共に！

自立と誇りある
日本をつくります



黄川田仁志事務所ではスタッフを募集しています！（詳細裏面参照）

自由民主党衆議院議員【埼玉 3 区（越谷市・草加市）】

臨時国会開会に際して～新しい役職と抱負～

新シリーズ「国会トピック」国会議員の二重国籍問題を考える

※きかわだひとしとは？（きかわだひとしプロフィール）

きかわだステーション



第 48 号

きかわだひとしFBはこちら！友達募集中！↑↑↑
衆議院議員黄川田仁志事務所発行 電話 048-933-0591

臨時国会開会に際して～新しい役職と抱負～

自由民主党衆議院議員の黄川田仁志です。

9月26日（月）より、第192回国会（いわゆる臨時国会）が開会しました。約10ヶ月にわたり、政府の一員である外務大臣政務官として国会で仕事をしてきましたが、今国会からは、一衆議院議員としての仕事になります。とは言いまでも、今国会から、衆議院外務委員会理事を仰せつかり、今まで以上に責任ある立場として、国会運営に携わることになります。また、予算委員会、科学技術・イノベーション特別委員会、TPP特別委員会にも所属することになりました。現在、衆議院には、17の常任委員会と10の特別委員会があります。それぞれの委員会

には、所管事項（役割）が決まっています。私が所属する委員会の所管事項は、「①外務委員会～外務省の所管に属する事項」、「②予算委員会～予算」、「③科学技術・イノベーション推進特別委員会～科学技術、イノベーション推進の総合的な対策を樹立するため」、「④環太平洋パートナーシップ協定等に関する特別委員会～TPP協定の締結について承認を求めると及びTPP協定の締結に伴う関係法律の整備に関する法律案を審査するため」です。よくNHK総合テレビで中継されているのは、予算委員会です。予算全般に係る質疑が行われる決まりになっていますが、実際は、予算に限らず、政治に係る様々なことについて、質疑が行われています。論戦が白熱する委員会です。

前通常国会で、各議員からの質疑に対し、外務大臣政務官として政府を代表して答弁する経験をしました。このことは、今後の政治家人生を歩む上で、とても貴重な経験となりました。このような経験を積むことができているのも、地域の皆様のご理解とご協力があったからこそです。貴重な経験を糧として、本臨時国会にしっかりと臨んで参る所存です。

また、国会の人事と同時に、自民党本部における役員人事も行われました。私は、団体総局生活安全関連団体委員長（党を代表して、交通安全や消費者問題に係る団体からの要望に対応する責任者）、青年局次長、国際協力調査会副会長、宇宙・海洋開発特別委員会幹事を仰せつかりました。責任と党の一員として、地域の皆様の声を国政に届けるべく、引き続き精進して参りますので、ご指導、ご鞭撻の程、何卒、よろしくお願い申し上げます。

平成 28 年 10 月吉日

衆議院議員

黄川田仁志

【衆議院にある常任委員会】※下線は黄川田所属

内閣	閣	委	員	会				
務	務	委	員	会				
外務	務	委	員	会				
財	務	金	融	委	員	会		
文	部	科	学	委	員	会		
厚	生	労	働	委	員	会		
農	林	水	産	業	委	員	会	
経	済	産	業	通	委	員	会	
国	土	交	通	委	員	会		
環	境	保	障	委	員	会		
安	全	基	本	政	策	委	員	会
国	家	算	監	視	委	員	会	
予	算	行	政	監	視	委	員	会
決	算	院	運	営	委	員	会	
議	院	罰	委	員				
懲								

【衆議院にある特別委員会】※下線は黄川田所属

災害対策特別委員会
政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会
沖縄及び北方問題に関する特別委員会
北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会
消費者問題に関する特別委員会
科学技術・イノベーション推進特別委員会
東日本大震災復興特別委員会
原子力問題調査特別委員会
地方創生に関する特別委員会
環太平洋パートナーシップ協定等に関する特別委員会

平成 28 年 10 月吉日

衆議院議員

黄川田仁志

国会議員の二重国籍問題を考える

他党のお話で恐縮ですが、過日の代表選挙に絡み、多くの方から、国会議員の二重国籍をどのように考えているかという質問を受けておりますので、この場をお借りして、私の考えをお伝えいたします。

わが国は、国籍法第14条1項で、「外国の国籍を有する日本国民は、外国及び日本の国籍を有することとなった時が20歳に達する以前であるときは22歳に達するまでに、その時が20歳に達した後であるときはその時から2年以内に、いずれかの国籍を選択しなければならない。」と規定しており、二重国籍を認めていません。しかし、これに違反した場合の罰則規定は特に定められていないのが現状です。

また、公職選挙法では、衆議院議員と参議院議員の被選挙権を有する者の大前提として、日本国民であることを規定しています。二重国籍者は、外国籍を有するものの、日本国籍も有していることから、被選挙権を有していると考えべきかどうか、今回の問題の論点であると考えます。

思うに、公職選挙法制定時には、二重国籍者の国政への立候補は、前提として、そもそも想定されていなかったのではないかと考えています。本来、公権力に携わり、国の統治に大きな責任のある国会議員が、日本国以外の国籍を有していることは、憲法の定める国民主権に根差した国家制度に抵触する可能性もあるように思います。

実際に、最高裁判所の判例では、国民主権の原理に基づく、公権力の行使に携わる地方公務員の管理職に、外国人が就任することは想定されないとの判断を下した実例もあります（最高裁平成17年1月26日大法廷判決）。

ましてや、二重国籍の国会議員が、大臣等政府高官として、国防や外交等、国家の根幹に係る政策を担当するような立場になることは、外国人が、日本国民の権利義務を直接形成し、公権力を行使することにもなりかねません。

先般の衆議院本会議において、安倍総理は、この問題について、「被選挙権の問題は民主主義の土台である選挙制度の根幹に関わる事柄であり、各党各会派で議論すべきこと」と応え、公職選挙法の改正の必要性に触れました。

私も自由民主党の一員として、引き続き、この問題に対し、しっかりと検討、対応して参りたいと思います。

シリーズ・自立と誇りある国づくり報告

日本の国際支援の重要性～インドネシア共和国、東ティモール民主共和国訪問～



東ティモール共和国ルイ・マリア・デ・アラウジョ首相と懇談

9月5日（月）から11日（日）まで、グローバルファンド日本委員会の仕事で、インドネシアと東ティモールを訪問しました。グローバルファンドは、各国の政府や民間財団等から資金を調達し、中低所得国の三疾病（エイズ・結核・マラリア）対策のために資金を提供する機関です。

今回、インドネシアでは、結核治療で有名な病院を訪問し、日本の医療技術支援の状況を視察した他、西パプア地域のエイズ対策の現場を視察しました。また、東ティモールでは、首相等政府要人と懇談した他、同ファンドの支援により、最大死因であったマラリアが劇的に改善した現場を視察しました。わが国の医療・保健分野に係る国際支援は、海外から、とても高い評価を受けており、今後も支援を希望する国が多くあることを今回の視察でさらに痛感いたしました。

【街で見かける黄色いポスター】政治活動用ポスターへのご協力をお願いします！

きかステ読者の皆様には、いつも熱心にお読みいただき、誠にありがとうございます。

毎朝、駅でお配りしていると、「黄川田さんを応援したいけど、仕事も忙しい。私にもできることはありますか？」というお話を伺うことがあります。そのような方には、是非とも、**越谷市内・草加市内にあるご自宅や会社に、黄川田の活動をご紹介させていただいている政治活動用ポスターを掲示**させていただくと大変ありがたいです。政治活動用ポスターを通じて、地域の皆様に、広く黄川田の政治活動を伝えることができます。ご協力いただけます方は、お手数ですが、事務局までご一報いただけますと幸いです。よろしく願いいたします。【事務局 048-933-0591】



A1とA2があります

衆議院議員黄川田仁志事務所ではスタッフを募集しています！

主に、**地元（越谷市並びに草加市）で、国会議員をサポートするお仕事**です。**普通自動車免許を持つ方**を希望します。採用審査等を希望される方は、事務所担当までご一報願います。勤務条件、採用審査の内容等、詳細をご説明いたします。【電話 03-3508-7123 担当/石井】

きかわだひとしとは？…自民党衆議院議員。2期目。東京理科大学卒、米川ラッド大学大学院修了。昭和45年生。趣味は剣道、空手、野球、落語。妻、長女と越谷市内に在住。第3次安倍改造内閣で外務大臣事務官。衆議院では、外務委（理事）、予算委、科学技術イノベーション推進特委、TPP特委所属。党では、団体総局生活安全関連団体委員長、青年局次長、国際協力調査会副会長、宇宙・海洋開発特別委員会幹事を務める。